

事業名	〇〇〇事業		
担当部名	△△部	担当課	□□課

評価項目	評価項目の説明	市の評価	委員の評価	各項目の評価
① 必要性	市民ニーズ	A		①必要性 高 ← 5 4 3 2 1 → 低
	安全・安心			
	生活の安定			
	その他			
② 目標達成度	目標の達成度	B		②目標達成度 高 ← 5 4 3 2 1 → 低
	活動指標・評価指標			
	成果の向上性			
	その他			
③ 実施内容・方法	費用対効果	余地がある		③実施内容・方法 高 ← 5 4 3 2 1 → 低
	実施主体			
	手段			
	その他			
④ 公平性	サービスの優位性	i. 偏りがある		④公平性 高 ← 5 4 3 2 1 → 低
	サービスの対象者			
	受益者負担	ii. 余地がある		
	その他			

→ 今後の方向性

重点化 : 現状維持 : 縮小 : 休止・廃止 : その他

⑥ 総合評価			
(評価の理由)	市の評価	委員の評価	⑥ 総合評価
【⑤今後の方向性】の考え方 指標や必要性等の評価を考慮し、平成28年度と比較して、平成29年度以降の事業の方向性を評価してください。 重点化(拡充) : 拡大して実施 現状維持 : 同規模で実施 縮小 : 縮小して実施 休止・廃止 : 事業の中止 その他 : それ以外			高 ← 5 4 3 2 1 → 低

評価の理由 (評価を行った際の理由についてご記入ください)	
① 必要性	◆【①必要性】の考え方 評価対象事業の目的が、現在や将来の市民ニーズを捉えているか、市民生活の維持に貢献しているか等 ◆評価の考え方 外部評価委員会では、事務事業評価における「必要性」の評価が適切な場合は、高いとなり、「必要性」の評価が適切でない場合は、低いと評価します。
② 目標達成度	◆【②目標達成度】の考え方 評価対象事業の目的と活動指標や成果指標の設定が適切か、計画・目標を達成しているか等 ◆評価の考え方 外部評価委員会では、事務事業評価における「目標達成度」の評価が適切な場合は、高いとなり、「目標達成度」の評価が適切でない場合は、低いと評価します。
③ 実施内容・方法	◆【③実施内容・方法】の考え方 評価対象事業の目的を実現するための手段や方法が適切か、費用対効果が大いいか等 ◆評価の考え方 外部評価委員会では、事務事業評価における「実施内容・方法」の評価が適切な場合は、高いとなり、「実施内容・方法」の評価が適切でない場合は、低いと評価します。
④ 公平性	◆【④公平性】の考え方 評価対象事業の意義・目的や対象者から、受益者負担を見直す余地があるかどうか ◆評価の考え方 外部評価委員会では、事務事業評価における「公平性」の評価が適切な場合は、高いとなり、「公平性」の評価が適切でない場合は、低いと評価します。
事業に対するご意見・ご提案等	◆【⑥総合評価】の考え方 「事業目的」や「計画期間を通じての課題と対応策」等を踏まえた最終目標に対する進捗状況 ◆評価の考え方 「事業目的」、「事業の実施状況(見込み)」、「活動指標・成果指標」、「計画期間を通じての課題と対応策」を踏まえ、最終目標の達成に向けた進捗状況が適切に評価されているか。